

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会
プライマリ・ケア認定薬剤師研修会
「薬剤師が担う地域包括ケア」
「薬局薬剤師が知っておくべき医療 DX」

(2024年 5月 12日 日曜日【午後】)オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得しております。】

日本では2025年を目途に、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制の構築を推進しています。その中で薬剤師も様々な形でこの地域包括ケアに取り組んでいます。第1部では自分に取り組んでいる地域包括ケアや、自分が暮らす地域の包括ケアシステムを見直すことで、地域包括ケアにおいて薬剤師が担う役割と今後の取り組みを再度考えます。加えて、精神障害や知的障害、発達障害などに対応する地域包括ケアシステム(にも包括)における薬剤師の役割についても考えます。

第2部においては、薬局薬剤師が知っておくべき医療DXというテーマで講演していただきます。現在は電子処方箋の導入やクラウド型電子カルテやMCSなどのコミュニケーションシステムを活用した医療介護情報共有、個人の健康情報を活用した保健指導など様々な医療DXが進められています。このセッションでは現在進行形の医療DXについて紹介すると共に、自分たちがどのようにそれに対応していくかを考えます。

今回も新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、ZOOMを使ったオンライン研修会とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC(カメラとマイク付き)、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。

(細則による必須領域:A, I, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 薬剤師部会研修担当
2	研修期間	2024年 5月 12日(日)【午後】13:20~16:30
3	研修会場	Zoomを利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信URLを送付いたしますので、開始時間になりましたら、そのURLをクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師:2単位(認定薬剤師単位)、医師:3単位(更新のための単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80名(スモールグループ形式/ブレイクアウトルーム使用)
7	受講申込	締め切り:2024年4月26日(金)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締め切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日以内にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は4,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

申し込み先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル 703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 jpc@a-youme.jp

プログラム

2024年5月12日(日曜日)

<p>13:20～16:30</p> <p>※休憩10分を含みます。</p>	<p>テーマ1「薬剤師が担う地域包括ケア」</p> <p style="text-align: right;">講師:石橋幸滋</p> <p>(研修内容)</p> <p>薬剤師は様々な形で地域包括ケアに取り組んでいますが、このセッションでは講義とグループワークを通して、自分が取り組んでいる地域包括ケアや、自分が暮らす地域の包括ケアシステムを見直すことで、自らの役割と今後の取り組みを考えてみたいと思います。加えて、精神障害や知的障害、発達障害などに対応する地域包括ケアシステム(にも包括)における薬剤師の役割についても考えてみたいと思います。</p> <p>講演形式: 講義+グループワーク</p> <p>テーマ2「薬局薬剤師が知っておくべき医療DX(Digital Transformation)」</p> <p style="text-align: right;">講師:石橋幸滋</p> <p>(研修内容)</p> <p>今年度から電子処方箋の導入が本格的になってきますが、さらにクラウド型電子カルテやMCSなどのコミュニケーションシステムを活用した医療介護情報共有、個人の健康情報を活用した保健指導など様々な医療DXが進められています。このセッションでは現在進行形の医療DXについて紹介すると共に、自分たちがどのようにそれに対応していくかを、講義とグループワークを通して考えていきます。</p> <p>講演形式: 講義+グループワーク</p> <p>(細則による必須領域 A, I, J)</p>
--	---

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

氏名 : 石橋幸滋(医師)

所属 : 石橋クリニック、プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会